

令和2年度秋田大学公開講座

百年戦争

～ 英仏王家の戦いから国家誕生へ～

「百年戦争」という強烈な戦争の名前を聞いたことがあるでしょうか。中世ヨーロッパという言葉をご存じの方なら、その一コマとして知っている方も多いでしょう。しかし、どんな戦争かと聞かれると、その中身はほとんど知られていません。白バラやベルバラではなく、ジャンヌ＝ダルクが登場したことで知られるこの戦争は、“国家”という私たちにとって不可欠の存在を生み出した出来事でもあります。本講座では、戦争の背景から終結までたどりながら、ヨーロッパ史の大きな転換点を皆さんと考えていきたいと思います。

第1回 10月21日(水)

『中世のフランスとイングランド
なぜ、二人の王は戦わねばらなかったのか?』

第2回 11月4日(水)

『会戦と攻囲戦そして疫病
兵士はどのように戦ったのか?』

第3回 11月18日(水)

『平和共存を目指した100年間
二人の王は何を交渉したのか?』

第4回 12月2日(水)

『近代ヨーロッパの幕開け
戦争はどのように終わったのか?』



ジャンヌ・ダルク騎馬像（オルレアン、講師撮影）

【講師】 教育文化学部 国際文化講座 准教授 佐藤 猛

【受講方法】 オンライン
(Web 会議システム「Zoom」による配信)

【時間】 18:00～19:30

【定員】 30名(要事前申込)
※ 受講者が5名未満の場合には開講しません。

【受講料】 無 料

【申込方法】 本学ホームページ内の「公開講座お申し込み」フォームにて受付

【申込締切日】 令和2年10月14日(水)



Akita University

お申込み・お問い合わせ

秋田大学 地方創生・研究推進課

TEL: 018-889-2270

秋田大学 HP: <https://www.akita-u.ac.jp/honbu/>

「公開講座のお申し込み」
フォームはこちら



百年戦争

～英仏王家の戦いから国家誕生へ～

講師	秋田大学教育文化学部国際文化講座 准教授 佐藤 猛
----	---------------------------

日程	講義題・講義概要
第1回 10月21日(水) 18:00～19:30	『中世のフランスとイングランド なぜ、二人の王は戦わねばならなかったのか？』 「百年戦争」というネーミングの由来などを明らかにした上で、この戦争の争点は何か～フランスにある英大陸領、両王家の結婚、仏王位継承権、羊毛取引～、開戦の戦略は何かを考えます。
第2回 11月4日(水) 18:00～19:30	『会戦と攻囲戦そして疫病 兵士はどのように戦ったのか？』 中世ヨーロッパの戦場とは、「神の審判」が下される場であったことを踏まえ、会戦と攻囲戦など戦闘の種類、騎兵と歩兵など兵士の身分、長い弓・重い弓・大砲といった多様な武器などを見ていきます。疫病ペストにも触れます。
第3回 11月18日(水) 18:00～19:30	『平和共存を目指した100年間 二人の王は何を交渉したのか？』 「百年戦争」と聞けば、戦いばかりとイメージされますが、それは戦場での戦いと交渉での戦いに分かれます。二人の王は何を主張し合い、なぜ和解できなかったのかを明らかにしていきます。
第4回 12月2日(水) 18:00～19:30	『近代ヨーロッパの幕開け 戦争はどのように終わったのか？』 この戦争について、原因とともに長く議論されてきた問題が、終結の背景や過程です。二人の王がなぜ戦争に関心を持たなくなり、次はどんな野望を打ち出したのかを考えます。

申込方法	● 本学ホームページ内の「公開講座お申し込み」フォームに必要事項を入力してください。 ● 申込後にメールにて、受付完了のお知らせをします。(自動返信) ● 申込締切後、メールで公開講座用ミーティングルームのURL(及びルームID・パスワード)をお知らせします。 ※ 個人情報の取扱いについて この「公開講座お申し込み」フォームに記入された個人情報につきましては、本学が責任をもって管理し、公開講座に関する連絡以外には使用いたしません。	「公開講座のお申し込み」 フォームはこちら 
------	--	--

備考	● Zoomの操作方法・設定についての問合せには対応できかねます。 ● 動画録画・録音は禁止します。 ● 申込受付後、公開講座のZoom URL等をメールでお知らせします。 ● 公開講座のURL(及びルームID・パスワード)を第三者に教えること及びSNS等インターネット上に掲載することは禁止します。 ● 講義中の雑音・ハウリング発生防止のため、受講者は、質疑応答等の必要な場合を除き、PC・タブレット等端末の音声入力をミュートにして聴講してください。 ● 受講中のカメラ設定はオフのままで聴講してください。
----	--